

材料試験申請書(土質・路盤材等)

(手数料・税込み) ⑧-2

| | | | | |
|-----|-------------------------------|------------|-----|---------|
| 土質 | 土粒子の密度試験 | 6,460円 /件 | 件 | 円 |
| | 土の含水比試験 | 2,700円 /件 | 件 | 円 |
| | 粒度(I)ふるい分け試験 | 13,660円 /件 | 件 | 円 |
| | 粒度(II)沈降試験 ※ ₁ | 13,660円 /件 | 件 | 円 |
| | 液性限界試験 | 7,210円 /件 | 件 | 円 |
| | 塑性限界試験 | 4,500円 /件 | 件 | 円 |
| | 突固めによる土の締固め試験 | 20,640円 /件 | 件 | 円 |
| | 設計CBR試験 ※ ₂ | 28,690円 /件 | 件 | 円 |
| | 修正CBR試験 ※ ₃ | 51,490円 /件 | 件 | 円 |
| | 透水試験 ※ ₄ | 18,110円 /件 | 件 | 円 |
| 路盤材 | 土の一軸圧縮試験 | 8,610円 /3本 | 1 件 | 8,610 円 |
| | ふるい分け試験(粗骨材)試験 ※ ₅ | 4,790円 /件 | 件 | 円 |
| その他 | すりへり試験 ※ ₅ | 5,940円 /件 | 件 | 円 |
| | | | 合計 | 8,610 円 |

※₁ 粒度(II)沈降試験は、同時に液性限界、塑性限界、密度試験(9.5mm以下)が必要です。

※₂ 設計CBR試験は、同時に土の含水比試験が必要です。

※₃ 修正CBR試験は、同時に突固め試験が必要です。

※₄ 路体、路床、築堤、埋戻材等の透水試験は、同時に突固め試験が必要です。(但し、自然含水比状態で試験を行う場合、突固め試験は不要です。)

※₅ 路盤材の試験は、突き固め、修正CBR、液性限界、塑性限界、ふるい分けが必要です。(再生材は、すりへりも必要です。)

※1試料ごとに試験件数は1件ずつで作成願います。(修正CBRと透水試験を同時申請の場合の突固め試験のみ例外で2件になります。)

県土整備部
県(県土整備部以外)
福岡市
他市町村
国
県外
公社等
民間
その他

| | | | | | | | | |
|----------|------------------|-----------|---------|------------|-------|-----|----------|-----------------------|
| 工事名 | 〇〇線 道路改良工事(〇〇工区) | | | | | | | |
| 施工場所 | 福岡 県 | 糟屋 郡 | 篠栗 町 | 大字田中 | 地内 | | | |
| 工事発注者 | 〇〇 県土整備事務所 | | 発注者区分 | 1 | 県土整備部 | | | |
| 産地名 | | | | | | | | |
| 試料の種類 | 地盤改良土 | | 配合(路盤材) | | | | | |
| 一軸圧縮のみ記入 | 供試体作成年月日 | 27年 4月 1日 | 試験希望日 | 27年 4月 29日 | 材齢 | 28日 | 目標強度 | 500 KN/m ² |
| | 採取位置 | No.〇〇(下層) | | | | 深さ | GL-5.00m | |

材料試験を申請します。
平成 〇 年 〇 月 〇 日
福岡県知事殿
〒 811-2416
住所 糟屋郡篠栗町大字田中315-1
会社名 (株)〇〇建設
電話 (092) 947 - 〇〇〇〇

(連絡先)
会社名 同上
連絡担当者名 〇〇 〇〇
電話 (090) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

試験済み供試体(どちらかに○)
サイン
持ち帰る 放棄する
試験 太郎

(送付先) ※送付先が左記と異なる場合は、住所及び会社名を記入して下さい。
〒
住所
会社名
担当者

持ち帰る・放棄するのどちらかに○をつけて、サインをお願いします。

申請内容に疑義が生じた場合の連絡先です。申請内容に精通された方のご連絡先の記入をお願いします。

受付

成績書の送付先が申請者と異なる場合は、送付先の住所を御記入下さい。また、住所を記載した封筒も併せて受け付けにご提出下さい。

印